



The Association for Overseas Technical Cooperation and Sustainable Partnerships
30-1, Senju-azuma 1-chome, Adachi-ku, Tokyo 120-8534

Tel: 81-3-3888-8256 Fax: 81-3-3888-8264 E-mail: shouhei-au@aots.jp URL: <http://www.aots.jp/>

技術協力活用型・
新興国市場開拓事業
(研修・専門家派遣事業)

2019年4月

募集要項

企業経営研修コース

The Executive Program on Corporate Management [EPCM]

2019年7月10日～7月23日

1. コース開設の背景：

一般財団法人海外産業人材育成協会（AOTS）は、主に開発途上国の産業人材を対象とした研修および専門家派遣等の技術協力を推進する人材育成機関です。これらの事業を通じて、日本と海外諸国相互の経済発展に貢献するとともに、友好関係の増進にも寄与します。

AOTS は 1959 年（昭和 34 年）8 月に日本で最初の民間による技術協力機関として通商産業省（現・経済産業省）の認可を受け設立され、これまでに日本で実施した研修には、2017 年度（平成 29 年度）までに世界 171 カ国から延べ 190,000 人余りが参加したほか、海外で実施した研修にも延べ 201,000 人余りが参加しています。

企業経営研修コース（EPCM）は、全開発途上国を対象として、日本企業に特徴的な経営・管理手法やその根底にある考え方を学ぶために設計されたフラグシップコースの一つで、1983 年度に開設以来、継続的に実施され、今年で 39 回目の実施となります。経営幹部を対象に、企業経営に必要な諸機能の活用、企業経営の高度化に向けた実践的経営管理能力の向上を目的としています。

2. 対象国：

対象国・地域一覧をご確認ください。

<http://www.aots.jp/jp/ikusei/files/taishokoku.pdf>

注意：対象国・地域一覧の中には中国も含まれていますが、本コースでは対象外です。

3. 参加者の人数：

25 名

4. 参加資格：

以下の資格を有することが必要です。

- (1) 原則として、組織運営について全般的責任を有する経営幹部（役員相当）
- (2) 原則として、年齢は 30 歳以上の方で 3 年以上の実務経験を有する方
- (3) 大学卒またはこれに準ずる職歴を有する方
- (4) 英語による聴講、討論、発表、報告書作成ができる方
- (5) 心身健康な方
- (6) 開発途上国または地域の方
- (7) 学生でない方、軍に籍をおいていない方
- (8) 過去に低炭素技術輸出促進人材育成事業及び新興市場開拓人材育成支援事業の研修制度で来日した方は、帰国後半年（183 日）以内に開始されるコースに応募することはできません。
- (9) 勤務先が日系企業、日系企業の取引先企業、今後日系企業との取引を予定あるいは希望している企業の方。

注意：

- (1) コース参加者は、研修コースの全てのカリキュラムに参加する必要があります。
- (2) 日本へ家族を同伴することはできません。
- (3) 参加者は AOTS に対してプログラムの追加を要望したり、自身でプログラムを計画したりすることはできません。このコースの終了後速やかに帰国しなくてはなりません。ただし、日本の受入企業がこのコースの終了後、現地研修を計画し、AOTS の承認を受けた場合はこの限りではありません。
- (4) 日系企業や現地資本企業以外からお申込みいただいた場合、選考時の優先順位が低くなります。
- (5) AOTS の管理研修コースは、主に民間企業・団体に勤務する方を対象としているため、中央・地方政府機関に所属する方は参加できません。
- (6) 申し込み人数が定員を上回る場合は、日本の受入企業または海外の派遣企業 1 社当たりの参加人数を制限させていただくことがあります。

5. 応募方法：

日本国内の法人（親会社等）を通じて申し込む場合と、海外の現地法人が直接 AOTS に申し込む場合では、応募方法、提出書類等が異なりますので、ご注意ください。

（日本国内の法人を通じてのお申込みの場合）

AOTS のホームページ内の以下の案内をご参照の上、応募書類一式を **2019 年 5 月 20 日（月）** までに、AOTS 研修・派遣業務部（10. お問い合わせご参照）に到着するよう提出してください。

<http://www.aots.jp/jp/ikusei/management/proc01.html>

※上記 AOTS 所定様式は当協会ホームページからダウンロードできます。

【日本語】 <http://www.aots.jp/jp/ikusei/training/doc01.html>

（海外の現地法人から AOTS に直接お申込みの場合）

AOTS 海外事務所もしくは海外協力団体を通して、以下の応募書類一式を **2019 年 5 月 20 日（月）** までに AOTS 事業統括部に到着するよう提出してください。

応募書類の提出期限は、各団体によって異なりますので、AOTS 海外事務所もしくは AOTS 事業統括部（10. お問い合わせご参照）にお問合せください。

お申込者には AOTS 海外事務所もしくは海外協力団体による面接をさせていただきます。

- (1) 研修申込書、研修生個人記録申告書（AOTS 所定様式：手書きの記入は避けてください）
- (2) 問診書（AOTS 所定様式：手書きの記入は避けてください）
- (3) 顔写真（4×3cm）2 枚（裏面に名前を書いてください）
- (4) 勤務先概要を紹介する資料
- (5) パスポートコピー
※パスポートをお持ちでない場合は、自動車免許証コピーや ID カードコピー等（公的機関により発行されたもので、写真があり、ローマ字で氏名、生年月日が記載されているもの）を提出してください。
- (6) 事前研修レポート
- (7) 海外旅行保険承諾書（AOTS 所定様式）
- (8) 研修生個人情報の取り扱いについて（AOTS 所定様式）
※この書類は、本人が署名の上ご提出ください。内容に同意いただけない場合、または未提出の場合、コースへの参加が認められません。
- (9) 管理研修の研修効果について（AOTS 所定様式）
※この書類は、質問形式となっております。原則として本人の勤務先の代表者の方がご記入ください。（本募集要項の最後にこの様式があります。）
- (10) 研修契約に関する申告書（日系派遣企業用）

注意：

※ソフトコピーでの書類は受け付けません。

※他にも必要に応じて書類を求めることがあります。

※上記 AOTS 所定様式は当協会ホームページからダウンロードできます。

【英語】 <http://www.aots.jp/en/ikusei/application.html>

提出された応募書類は、2019 年 6 月 6 日（木）の審査委員会で審査されます。審査結果は審査委員会終了後、AOTS より連絡いたします。

注：応募者が締切日時点で 20 名に満たない場合、本コースを中止または延期します。

6. 研修コースの概要：

■ 目的

企業経営に必要な諸機能の活用、企業経営の高度化に向けた実践的経営管理能力の向上を目的としています。

■ 期待される効果

- (1) 日本企業を中心とした事例を参考にしつつ、経営幹部として企業の体質を変革・強化するための視点の醸成
- (2) 経営理念及び経営戦略について考察し、経営幹部としての経営能力向上

■ 期間

2019年7月10日（水）～7月23日（火）（2 週間）

■ 内容

ケースメソッドによる討論形式の研修

ケースメソッドを取り入れた討論形式の研修が本コースの特色となっています。参加者は、国内外の企業の経営戦略・企業発展の経緯などのケース資料を読み、少人数のグループに分かれ、講師より与えられたテーマをもとに討論します。その後、講師を交え、参加者全員が討論を繰り広げます。経験豊かな講師の指導のもと、各国から集まった参加者の白熱した討論は、有益な情報交換の場として参加者に大変好評です。

■ 研修のステップ

【第一段階】

参加者はまず日本企業の特質を理解すると同時に経営の実態を理解します。

【第二段階】

参加者は講義・ケーススタディを通じて企業倫理・マーケティング・財務・戦略等の観点から企業経営について理解を深めます。この間、2泊3日の遠隔地への企業見学が行われ、企業訪問により経営管理の実際に触れると同時に経営者との意見交換が予定されています。

【第三段階】

参加者は講師、実務家、参加者相互の討論により、企業文化に対する認識を深めると同時に経営の高度化に向けて経営幹部としての役割を再認識します。また研修の最後にはケースを用いて、経営戦略を策定、発表します。

コースは通常午前3時間、午後3時間の課程からなります。夕食後にグループ討論が行われることもあります。

日程表（予定）をご覧ください。

■ 使用言語

講義、討論、企業見学は英語あるいは英語通訳付きで行われます。コースで使用する資料と教材は英語で作成されます。

■ コースディレクター

矢作 恒雄 慶應義塾大学 名誉教授

慶應義塾大学卒。三菱商事（株）勤務後、スタンフォード大学経営大学院においてMBA（優秀賞）と、Ph. D.（全米博士論文優秀賞）を取得。中小企業経営、ベンチャービジネスの起業・経営を経て、慶應義塾経営大学院助教授、教授、大学院長、財務担当常任理事、ニューヨーク学院理事長を務める。日米の企業・政

府機関顧問などを歴任。一部上場企業外部取締役。著書・論文多数。

■ 研修場所と宿泊施設（変更される可能性があります。）

AOTS 東京研修センター（TKC）<http://www.aots.jp/jp/center/about/tkc.html>

120-8534 東京都足立区千住東1丁目30-1

電話：03-3888-8231（受付） ファックス：03-3888-0763

7. 経費：

日本国内の法人から お手数をおかけしまして申し訳ありませんが、AOTS 研修・派遣業務部 研修業務グループ（10. お問い合わせご参照）にお問い合わせ願います。

海外の法人から 当コースの英語版募集要項(The Program Outline)をご参照下さい。
(http://www.aots.jp/jp/ikusei/management/files/19epcm_e.pdf)

8. 査証（V I S A）の取得について：

1. 在留資格

日本で研修するために必要な在留資格は「研修」です。

2. 査証の取得

AOTS 研修参加者は、AOTS が発行する「GUARANTEE LETTER」等必要な申請書類をもって在外日本国大使館/総領事館（以下「在外公館」とする）にて「研修」査証の申請をし、査証を取得していただきます。ただし、申請書類が本省照会となり時間がかかる場合がありますので時間に余裕をもって申請願います。

3. 注意事項

既に「短期滞在査証」、「短期数次査証」、「A P E C ・ビジネス・トラベルカード（A B T C）」等、「研修」以外の査証を取得している方、または査証免除国・地域からの参加者は、既存の査証が日本での研修コース参加という滞在資格に合致しているかについて、必ず最寄りの在外公館にて事前確認してください。

9. 個人情報の取扱いについて：

AOTS が取得する応募者の個人情報については以下のとおり取扱います。

(1) 個人情報の管理者： 一般財団法人海外産業人材育成協会 総務企画部長

連絡先： 総務企画部 総務グループ

電話：03-3888-8211 E-mail: kojinjoho-cj@aots.jp

(2) 利用目的

ご提供いただいた個人情報は、研修生受入及び研修実施に関する事務手続きのために利用します。

それ以外の利用目的又は法令に基づく要請の範囲を超えた利用はいたしません。

尚当協会の個人情報保護方針は、<http://www.aots.jp/jp/policy/privacy.html> をご覧下さい。

10. お問い合わせ：

一般財団法人 海外産業人材育成協会

日本国内の法人を通じてのお申込の場合

研修・派遣業務部 研修業務グループ

住所 〒104-0061 東京都中央区銀座5-12-5 白鶴ビル4階

電話：03-3549-3051

Fax：03-3549-3055

E-mail: g-ukeire-ak@aots.jp

海外の法人から直接のお申込の場合

事業統括部 海外協力グループ

住所 〒120-8534 東京都足立区千住東 1-30-1

電話：03-3888-8256

Fax：03-3888-8264

E-mail: shouhei-au@aots.jp

海外事務所

バンコク事務所 (Bangkok Office)

次長 戸田 英信

住所：Nantawan Building 16F, 161 Rajadamri Road, Pathumwan, Bangkok 10330

電話：66-2-255-2370

Fax：66-2-255-2372

E-mail: information@aots.or.th

ジャカルタ事務所 (Jakarta Office)

所長 田中 勇人

住所：3A Floor, Graha Mandiri, Jl. Imam Bonjol No. 61, Jakarta 10310

電話：62-21-230-1820～1

Fax：62-21-230-1831

E-mail: information@aots.or.id

ニューデリー事務所 (New Delhi Office)

所長 神田 久史

住所：Office Unit 12A, Rectangle One, D-4 Saket District Center,
New Delhi, 110017

電話：91-11-4105-4504

E-mail: info@aots.org.in

ヤンゴン事務所 (Yangon Office)

所長 江口 健一郎

住所：Room Unit 401, Yuzana Hotel 4th Floor, 130 Shwe Gon Taing Road, Bahan Township,

Yangon

電話：95-1-8604922

E-mail: info@aots.org.mm

※各国の海外協力団体についての情報は事業統括部海外協力グループにお問合せください。

企業経営研修コース[EPCM] 日程（予定）

2019年7月10日～7月23日

AOTS 東京研修センター（予定）

月／日	午 前	午 後	
7月9日 (火)	(来日)		
10日 (水)	オリエンテーション 開講式	講義：日本の経営	夕方：最終発表ガイダンス
11日 (木)	講義：競争戦略		
12日 (金)	ケーススタディ：マーケティング		
13日 (土)	休日		
14日 (日)	休日		
15日 (月)	ケーススタディ：財務管理		
16日 (火)	ケーススタディ：人的資源・組織マネジメント		
17日 (水)	企業見学 (遠隔地)	企業見学：経営理念とイノベーション	
18日 (木)		企業見学：企業理念と生産管理	
19日 (金)		企業見学：企業理念とCSR	
20日 (土)	休日		
21日 (日)	休日		
22日 (月)	ケーススタディ：企業倫理		
23日 (火)	経営者講演（2）	最終発表会 研修評価会 / 修了式	
24日 (水)	(帰国)		

*ケーススタディ：国内外の企業の事例をもとに討議を行い、経営方針と経営戦略について理解を深めます。

注意：

- (1) 上記のスケジュールは、講師や協力企業の都合、その他のやむをえない事情のために変更されることがあります。
- (2) 夕食後グループ討論を行うことがあります。
- (3) 土日は基本的に休日ですが、必要があれば講義を行うこともあります。

PRE-TRAINING REPORT
 - The Executive Program on Corporate Management -
 [EPCM]

Please fill in the following items by using a personal computer or similar equipment, or by handwriting in block letters in English. AOTS will duplicate and distribute it to lecturers and other participants as a reference material for the group discussion and the presentations to be held during the program.

The report form is available here in an MS-Word format.

(<http://www.aots.jp/jp/ikusei/management/files/19epcm-e.docx>)

1. Your name	
2. Name of your country	
3. Name of your company/ organization	
4. Outline of your company/ organization (Please give a brief description or outline of your company/organization. In addition, please also attach a brochure of your company/organization if available)	
5. Your position (preferably by attaching an organizational chart indicating your position)	
6. Your duties in detail	

<p>7. Most critical managerial problems you are now facing, indicating their causes from your viewpoint</p>	
<p>8. Possible measures to solve such problems together with limitation factors</p>	
<p>9. Your expectations of the program in relation to the described problems</p>	

Question 3:

(For a representative)

If you have ticked “Yes, I am” in the above Question 2, please answer the following question. When you use what is learned from the AOTS training in your company, how many managers and workers would receive the benefits of this during the year after the training? Please provide your rough estimate below.

About _____ people

Question 4:

If you have ticked “Yes, I am” in the above Question 2, please answer the following question. When you use what is learned from the AOTS training, what benefits do you expect? Tick the following statement that applies to you (multiple answers allowed).

- A reduced load to the environment and energy saving will be realized.
- Technology development and product design and development will be possible in the home country.
- Production capacity will expand. [About _____] %
- Productivity will increase. [About _____] %
- Product and service quality will improve. [About _____] %
- Costs will be reduced. [About _____] %
- Market will be extended.
- Others [_____]

Question 5:

Please provide the sales amounts of your company.

Actual sales for the last fiscal year [_____] USD * 1 USD = 112JPY
 Estimated sales for this fiscal year [_____] USD * 1 USD = 112JPY

Question 6:

The AOTS training program costs about 6,000 USD per person to run the course. Do you think the AOTS training programs produce enough benefits to justify the expense (6,000 USD) Tick the following statement that applies to you.

- Yes
- No

Question 7:

The following question is relevant to the above Question 6. Supposing that the expense (6,000 USD) is defined as “1”, describe the benefits obtained from the AOTS training program in numerical value. Roughly assess the benefits for the next five years after the training. Tick the following statement that applies to you. A very rough estimate is fine. Your response is highly appreciated.

- Below 1.0 => Provide a specific value [_____]
- 1.0 or above and below 1.5
- 1.5 or above and below 2.0
- 2.0 or above and below 2.5
- 2.5 or above and below 3.0
- 3.0 or above => Provide a specific value [_____]

End of document